



「さらに多く・さらに良い会に！」

北海道ふるさと会連合会 会長

高橋 照美

会員の皆様には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

昨年4月に会長に選任されて以来、「より多く・より広く・より良い会に！」をモットーに4つの部会と事務局を中心に活動して参りました。

総務部会が担当する「新年交礼会」では、高橋はるみ北海道知事のご出席のもと、各ふるさと会、企業会員、協賛企業団体合わせて198名が参加して盛大に行われました。

事業部会が主催する恒例の親睦旅行は、2月に、「芹沢温泉」への1泊2日の旅で43名が参加。自家源泉の湯につかり、夜の宴会では大いに飲み、唄って懇親を深めました。7月には、青梅ゴルフ倶楽部で第2回のゴルフ大会。女性も含めて30名の参加でしたが、好天にも恵まれ、楽しい会となりました。11月には、日高カントリー倶楽部で第3回のゴルフ大会が予定されています。皆様奮ってご参加ください。日本ハムファイターズ応援野球観戦会では、5月10日の対オリックス戦に続いて、8月31日の対楽天戦に参加しました。首位ソフトバン

クとのゲーム差が縮まり、逆転優勝の可能性も見えてきて大いに盛り上がりました。

産直部会が主催する「産直フェア」は、当連合会の最大の行事ですが、今年も9月29日から4日間に亘り開催されました。新規参加のふるさと会を含めて24団体の出店でしたが、「ふるさと」をPRし、「ふるさと」の物産を紹介する絶好の場となりました。

広報部会が発行するこの会報ですが、今年も10月に発行することとしました。各ふるさと会の総会に出席される多くの方に読んでいただけることを期待しています。

前号では、より多くの「ふるさと会」に当連合会の会員になっていただくよう働きかけたのと申し上げましたが、この1年間に、3つのふるさと会（東京当麻会、東京浦臼会、東京陸別会）に新規に入会していただき、当会の加入団体は98となりました。当会は、今後とも「さらに多く・さらに良い会」を目指して活動して参ります。皆様のさらなるご理解とご協力の程、お願い申し上げます。



知事メッセージ

北海道知事 高橋 はるみ

北海道ふるさと会連合会会報の発行に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

皆様におかれましては、平素より道政の推進に格別なるご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、各方面で活躍されながら、ふるさと北海道の発展のために様々なご尽力をいただいていることに、深く敬意を表します。

さて、このたび北海道では、新しいキャッチフレーズとして「その先の、道へ。北海道」[Hokkaido Expanding Horizons.]を決定いたしました。

近年、アジアを中心とした外国人観光客の急増など、北海道にとって未来への飛躍につながる明るい動きが続く中、北海道が持つ大きな可能性を、世界へ、そして未来へ向けて発信し、積極的に前へ進んでいくこととする私たちの強い思いが、このキャッチフレーズに込められています。皆様をはじめ多くの方々にご活用いただきたくと考えております。

去る3月26日は、私たち道民の悲願であった北海道新幹線の新青森・新函館北斗間が開業し、北海道にとって歴史的な日となりました。新幹線の開業は、本道と東北や首都圏などとの交流がさらに活発になる新しい時代の幕開けであり、開業効果を全道に波及させ、札幌への延伸、そして北海道

全体の発展へとつながられるよう、全力で取り組んでまいります。

また、本年は本道の新しい総合計画がスタートした「北海道創生加速化元年」でもあります。この計画のもと、人口減少・高齢化の急速な進行といった、地域の存亡に関わる危機を乗り越え、将来にわたって安全で安心して心豊かに住み続けることができる、活力ある地域社会の構築、さらには、世界に誇れる北海道の魅力を磨き、育て、様々な強みを生かし、輝き続ける北海道の実現を目指してまいりますので、今後ともご理解とご支援をお願いいたします。

北海道ふるさと会連合会の皆様におかれましては、各ふるさと会相互の交流と親睦をはじめ、様々な活動を通じて日頃から本道へのご支援をいただいております。とりわけ、毎年10月に代々木公園で開催される「北海道産直フェア」においては、北海道の特産品の魅力を道外の多くの方々にも伝えていただいております。皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。今後とも、ふるさと北海道を力強く応援していただき、各地域の活性化にお力添えをいただければ幸いです。

結びに、北海道ふるさと会連合会のみならずのご発展と、皆様のご活躍を祈念し、私からのメッセージといたします。